Yoo, Byung-Kwang

1.著書

2.学術論文

1) 原著論文,筆頭著者・責任著者,Yoo BK, Iwamoto R, Chung U, Sasaki T, Szilagyi PG, Kitajima M. ,2025年06月,英語,Economic evaluation of the city-level warning system based on surveillance at wastewater treatment plants to recommend optimal clinical COVID-19 screening tests at long-term care facilities, Japan,査読あり,The Science of the Total Environment,990,179645,10.1016/j.scitotenv.2025.179645,掲載誌は環境科学分野の国際学術誌. Attention Score https://www.altmetric.com/details/178295850 は 104（全世界でTop 5%; 論文掲載前後の6週間ではTop 2%以内)で, Eurekalert https://www.eurekalert.org/news-releases/1092851 など国内外12メディア（2026年3月30日現在）に被掲載.

3.その他の著作

1) Yoo ByungKwang,2025年07月,医療・福祉の経済効果,全日本民医連『いつでも元気』,2025年7月号巻頭エッセイ

4.学会発表等

1) 口頭,Discussant in English,Yoo BK (Discussant in English), “Valuing Health Across Groups: A Cross-Sectional Population-Based Willingness-to-Pay Survey in Bhutan” by Ying Yao, Md. Mizanur Rahman, Pempa, Yot Teerawattananon, and Ryota Nakamura,Japan Health Economics Association (JHEA), The 20th Annual Conference,2025年9月

5.学会, 協会, 公的団体の委員など

1) 神奈川県庁,新型コロナウイルス・パンデミック関連政策のアドバイザー,2020年4月
2) 神奈川県下水道疫学研究会,会長,2021年,2021年に創設, 2021年12月20日に第1回の会議を実施. 2024年度からは隔月で研究会を主宰.

6.社会貢献

1) 演劇の専門家を対象とする健康教育ファシリテーター養成講座を実施（N=20；３時間ｘ５回）,2025.8.25～2025.9.29
2) 世界保健機関：WHO Hub for Pandemic and Epidemic Intelligenceのスタッフ（Megan Diamond氏、Senior Technical Advisor, Wastewater and Environmental Surveillance, Unit

ed Nations Foundation）と、YOOの経済評価論文についてのオンラインミーティングを実施,2025.9.17

3) 川崎市と川崎市アートセンターと共催で、2025年12月14日に健康教育プログラムの介入プロジェクトに関わるプレスリリース・講演会・ワークショップを実施,2025.12.14
4) 川崎市と川崎市アートセンターと共催で、2026年1月から地域住民を対象とした健康教育プログラムの長期介入プロジェクト（N=15-40；９回シリーズ；１年間（2027年1月10日まで））の実施を開始。プロジェクトタイトル：「アートで変わる暮らしのシナリオ」,2026.1.11～2027.1.10（予定）
5) 座間市と食生活改善推進員30名を対象に健康教育プログラムに関するワークショップを実施,2026.2.12

7.講演，放送

1) Health and Global Policy Institute（HGPI），HGPI Special Seminar（英語での指定討論者（招待有））,2025.9.3,テーマ：“Global Health Security: Building Next-Generation Biological Surveillance -Challenges and Opportunities in Bridging Science and Society”HGPIセミナー特別編「ポストパンデミック時代の公衆衛生と政策形成：科学と社会をつなぐための課題と展望 ～グローバルヘルス・セキュリティの視点から～」、- Keynote speakerは Dr. Ashish K. Jha, Dean of the Brown University School of Public Health and former White House COVID-19 Response Coordinator
2) 神奈川県保険医協会定時総会（講演）,2025.9.8,テーマ：「新たな国際情勢下の「プランB」」
3) Wastewater and environmental surveillance（WES）Costing Work, organized/invited by WHO Hub for Pandemic and Epidemic, online（Invited presenter),2025.11.18,テーマ：「Economic evaluations of wastewater surveillance in Japan」
4) 早稲田大学第22回JINSHA情報共有会（基調講演）,2025.11.19,テーマ：「こんな研究費があったら！ワークショップーエフェクチュエーションで考える人社系研究資金の可能性ー」
5) 大阪府社会福祉協議会主催、府内にて無料低額診療事業を実施する社会福祉法人等の病院・診療所による種別協議会（医療部会：構成施設数22施設）の会員向け講演（講師）,2025.12.12,テーマ：「無料低額診療事業をなぜ実施するのか～経済と医療の観点から考える～」

8.学会等での活動

9.学内教育活動

1)大学院ヘルスイノベーション研究科博士前期課程・博士課程
Health Education Theater（健康教育劇場）,2025年度秋学期,講義は全て英語で実施，90分の講義15回を根本裕太講師と担当．2025年10月22日－2026年1月28日．公開講座（主催：神奈川県立保健福祉大学イノベーション政策研究センター（CIP））とし、在籍学生以外

でも受講可能.

10.学内各種委員会活動

1) SHI入試委員会,2021年4月―現在

11.科学研究費補助金, その他の補助金などの受託

1) 基盤研究（B）,代表者,ユウ ヘイキヨウ,感染症対策としての下水サーベイランスの経済評価,18,850千円,2025年04月,2028年03月, https://kaken.nii.ac.jp/ja/grant/KAKENHI-PROJECT-25K02858/

12.学内研究助成金の受託

1) 神奈川県立保健福祉大学イノベーション政策研究センター研究費,代表者,ユウ ヘイキヨウ,新型コロナウイルス・パンデミックの公衆衛生対策,33,872千円,2025年04月,2026年03月
2) 神奈川県立保健福祉大学イノベーション政策研究センター研究費,代表者,ユウ ヘイキヨウ,予防医療教育プログラムの開発と評価,7,650千円,2025年04月,2026年03月

13.受賞

1) 公立大学法人神奈川県立保健福祉大学,令和５年度中村丁次アワード,2024年03月

14.特許など

15.その他

1) [学外委員会活動（兼任先）] 早稲田大学学術誌編集委員（2024年4月―現在）
2) [学外委員会活動（兼任先）] 早稲田大学入試委員（2023年4月―現在）
3) [学外教育活動（兼任先)] 早稲田大学人間科学学術院修士課程論文指導（副査）（1名）
4) [学外教育活動（兼任先)]「健康・生命医科学基礎」（早稲田大学人間科学学術院大学院人間科学研究科）、「医療評価科学(Health evaluation science)の公衆衛生分野における最近の話題」、2025～2026秋クォーター フルオンデマンド（6名で共同担当）
5) [学外教育活動]「下水サーベイランスを含む大規模感染症対策の経済評価」（M3実習講義、東京大学大学院医学系研究科（医学部５年生の医学部公衆衛生学実習））（2025年9月1日～5日の集中講義）
6) [学外教育活動（兼任先)]「基礎ゼミⅠ 18」（早稲田大学人間科学学術院人間科学部）、50分の講義6回を単独で担当、2025～2026春学期）（同学部の「基礎ゼミⅠ 17」（50分x1回は講義担当で関与）
7) [学外教育活動（兼任先)]「健康福祉科学概論」（早稲田大学人間科学学術院人間科学部）、

2025～2026春クオーターフルオンデマンドのうち１講義を担当）

8)［学外教育活動（兼任先)］「健康福祉科学概論」（早稲田大学人間科学学術院人間科学部（通信教育課程））、2025～2026秋クオーターフルオンデマンドのうち１講義を担当）

9)［学外教育活動（兼任先)］「ライフサイエンス研究法C」（早稲田大学人間科学学術院人間科学部）、2025～2026夏季集中、2名で担当

10)［学外教育活動（兼任先)］「卒業研究ゼミⅠ／II（医療評価科学）」（早稲田大学人間科学学術院人間科学部）、2025～2026春学期／秋学期（卒業研究論文の研究指導（1名））

11)［学外教育活動（兼任先)］「専門ゼミⅠ／II（医療評価科学）」（早稲田大学人間科学学術院人間科学部 2025年 春学期／秋学期）

12)［学外教育活動（兼任先)］「医療評価科学研究指導Ａ／B」（早稲田大学人間科学学術院大学院人間科学研究科）、2025～2026春学期／秋学期

13)［学外教育活動（兼任先)］「医療評価科学ゼミ（１）／（２）Ａ」（早稲田大学人間科学学術院大学院人間科学研究科）、2025～2026春学期

14)［学外教育活動（兼任先)］「医療評価科学ゼミ（１）／（２）B」（早稲田大学人間科学学術院大学院人間科学研究科）、2025～2026秋学期

15)［学外教育活動（兼任先)］「卒業研究ゼミ（健福）（医療評価科学）（春）」（早稲田大学人間科学学術院人間科学部（通信教育課程））、2025～2026春学期）

16)［学外教育活動（兼任先)］「卒業研究ゼミ（健福）（医療評価科学）（秋）」（早稲田大学人間科学学術院人間科学部（通信教育課程））、2025～2026秋学期）

17)［学外教育活動（兼任先)］「専門ゼミ（医療評価科学）（春）（100分x28回）」（早稲田大学人間科学学術院人間科学部（通信教育課程））、2025～2026春学期）

18)［学外教育活動（兼任先)］「専門ゼミ（医療評価科学）（秋）（100分x28回）」（早稲田大学人間科学学術院人間科学部（通信教育課程））、2025～2026秋学期）

19)［学外教育活動（兼任先)］「カーボンニュートラル社会に向けた社会科学入門（ライフ）（早稲田大学グローバルエデュケーションセンター），2025年　夏クォーター

20)［学外教育活動（兼任先)］「人間科学研究倫理特論（D）」（早稲田大学人間科学学術院大学院人間科学研究科），2025年　夏季集中（共同担当）

21)［学外教育活動（兼任先)］「予防医療の科学的意義」（早稲田大学人間科学学術院人間科学部），100分の講義14回を単独で担当，2025年度春学期

22)［学外教育活動（兼任先)］「健康教育の理論と実践」（早稲田大学人間科学学術院人間科学部），100分の講義14回を単独で担当，2025年度秋学期

23)［学外教育活動（兼任先)］「予防医療の科学的意義」（早稲田大学人間科学学術院人間科学部（通信教育課程）），100分の講義14回を単独で担当，2025年度秋学期

24)［学外教育活動（兼任先)］「ヘルスエヴァリュエーションサイエンス特論」（早稲田大学人間科学学術院大学院人間科学研究科），100分の講義7回を単独で担当，　2025年度秋学期

25)［その他の活動・メディア掲載等］「新型コロナウイルス・パンデミックの公衆衛生対策プロジェクト」，神奈川県内の下水処理場で実施している定期的なサンプリングと下水検査

結果（下水中のウイルス濃度，変異株の存在割合）について，神奈川県庁のホームページで公表（2021年11月調査開始時より継続），・新型コロナ・下水疫学調査について https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/covid19/simulation.html　・新型コロナ・予測モデルによる重症者数等シミュレーション　https://www.pref.kanagawa.jp/docs/ga4/covid19/simulation_model.html

26)［その他の活動・メディア掲載等］「トランプ VS ハーバード　反科学主義の嵐【山岡淳一郎のニッポンの崖っぷち】」　デモクラシー・タイムス，https://www.youtube.com/watch?v=fW1cHAu_hok　(2025年5月26日)

27)［その他の活動・メディア掲載等］「検証なきコロナ禍 ～いまこそ「下水サーベイランス」（北島正章さん・兪炳匡さん）【山岡淳一郎のニッポンの崖っぷち】」　デモクラシー・タイムス，https://www.youtube.com/watch?v=jqPogTrB56Y　(2025年7月16日)

28)［その他の活動・メディア掲載等］“早大・神奈川県立保健福祉大・東大、全国規模の下水サーベイランスの金銭的価値を試算,” 日本経済新聞，https://www.nikkei.com/article/DGXZRSP692890_T20C25A6000000/　(2025年6月23日)

29)［その他の活動・メディア掲載等］“早稲田大、全国規模の下水サーベイランスの金銭的価値を試算　高齢者施設向けCOVID-19対策に最大58億円の便益に,”日経バイオテク，https://bio.nikkeibp.co.jp/atcl/release/25/06/23/24651/　(2025年6月23日)

30)［その他の活動・メディア掲載等］“全国規模の下水サーベイランスの金銭的価値を試算,” 朝日新聞，https://www.asahi.com/and/pressrelease/425780061/　(2025年6月23日)

31)［その他の活動・メディア掲載等］“全国規模の下水サーベイランスの金銭的価値を試算,” 北海道新聞，https://www.hokkaido-np.co.jp/article/1176661　(2025年6月23日)

32)［その他の活動・メディア掲載等］“全国規模の下水サーベイランスの金銭的価値を試算～高齢者施設向けCOVID-19対策に最大58億円の便益に～,” Tii生命科学，https://medibio.tiisys.com/158426/　(2025年6月23日)

33)［その他の活動・メディア掲載等］“全国の下水サーベイランスが高齢者施設に及ぼす影響とその便益を試算,” TokyoDays，https://tokyo.publishing.3rd-in.co.jp/article/da065c1c-4ff1-11f0-9aa3-9ca3ba0a67df#gsc.tab=0　(2025年6月23日)

34)［その他の活動・メディア掲載等］発表論文（Yoo et al (2025), The Science of the Total Environment） のAttention Scoreは 104（全世界でTop 5%; 論文掲載前後の6週間ではTop 2%以内)で，Eurekalert https://www.eurekalert.org/news-releases/1051544 など国内外12メディア（2026年3月31日現在）に被掲載.